

平成 19 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ル プ ス 技 研
 代表者の役職名 代表取締役社長 池 松 邦 彦
 (コード番号4641 東証第一部)
 問 合 せ 先 取締役経営企画部長 野 田 浩
 T E L 0 4 2 - 7 7 4 - 3 3 3 3

平成 19 年 12 月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 19 年 2 月 13 日付にて公表しました平成 19 年 12 月期中間(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)業績予想につきましては、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 12 月期中間業績予想の修正

(1) 連結(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

(単位: 百万円、金額は百万円未満切捨て、率は小数点第二位四捨五入)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	11,070	570	580	310
今回修正予想(B)	11,117	809	810	543
増減額(B-A)	+47	+239	+230	+233
増減率(%)	+0.4	+41.9	+39.7	+75.2
(ご参考) (平成 18 年 12 月期中間)	10,441	482	470	74

(2) 個別(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

(単位: 百万円、金額は百万円未満切捨て、率は小数点第二位四捨五入)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	9,250	520	560	300
今回修正予想(B)	9,103	705	755	447
増減額(B-A)	△147	+185	+195	+147
増減率(%)	△1.6	+35.6	+34.8	+49.0
(ご参考) (平成 18 年 12 月期中間)	8,881	508	560	203

2. 業績予想の修正の理由

【連結】

今回の連結業績予想の修正は主として個別の業績予想修正によりますが、中間純利益につきましては、連結会計上の税効果により法人税等の負担率が減少したことも寄与し、前回予想比+2億3,300万円、+75.2%となっています。

【個別(アルプス技研)】

売上高の差異(△1億4,700万円、△1.6%)は、「モノづくり」を主たる事業とした「その他事業」の売上差異が主な要因です。

営業利益の差異(+1億8,500万円、+35.6%)は、今年4月に入社した新卒者(229名)の早期稼働並びに前回予想時に想定していた新規請負契約の大半が派遣契約となったこと等から、売上総利益率が向上したことによるものです。

これに伴い経常利益(+1億9,500万円、+34.8%)、中間純利益(+1億4,700万円、+49.0%)ともに修正いたします。

3. 通期(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)業績の予想につきましては、現在精査中のため 8 月 9 日に予定いたします平成 19 年 12 月期中間決算発表時にさせていただきます。

以上